

認知症の方に安心・安定した暮らしを 認知症講座

関西福祉科学大学 保健医療学部准教授 横井賀津志先生による、4 回目の認知症講座は、「認知症予防のためのアプローチ（2）」と題し、前回の復習をすると共に、脳機能について学習しました。

認知症の方が、歌を歌われたら手拍子をする、同じ話にも親身になって傾聴する、といったことは、前頭葉の良い刺激になります。このように、普段のかかわり方をほんの少し意識し、寄り添うことで、脳が幸せ



になるということを学びました。

講義の後は、4人で一つのグループになり、テーマを決めて記憶を思い出すというゲームを行い、脳の働きを意識しました。

～11月11日は介護の日…介護の仕事に誇りを持ってもらうために～

大阪保健福祉専門学校 介護の日イベント「夢ぶる2015」



ソーラン部の演舞、認知症予防や介護施設での取り組みに続き、「夢を叶えるプロジェクト」の様子が発表されました。このプロジェクトは、「ご利用者様の願いを聞き、その夢を叶える」というもので、隆生福祉会も、実現に向けサポートを行いました。

「昔よく行った和菓子屋さんでお土産を買って家に帰りたい」「昔よく行った山に登っておにぎりを食べ、ヤッホーと叫び

たい」学生が主体となり、ご利用者様の状況把握、聞き取りや現地の下見等を一から行い、様々な課題を乗り越えて、一丸となって夢を叶えることができました。

参加者からは「感動で涙が溢れました」「ご利用者様の気持ちを大事にする大切さに気づかされました」といった感想が聞かれました。

大阪人間科学大学×隆生・HANAKOネットワーク交流イベント

11月10日、大阪人間科学大学にて、フィンランドのHANAKOネットワークのメンバーと同大学社会福祉学科の学生・教員との交流イベントが行われました。HANAKOメンバーからは、フィンランドの認知症ケアの最新メソッドが紹介されました。隆生福祉会からはフィンランドとの国際交流の体験や成果を発表しました。また、フィンランドのダンス実習生による民族ダンスと、大阪人間科学大学の学生によるよさこいソーランの共演も行われました。

参加者の方々は発表に興味深く耳を傾け、質疑応答やダンスでの交流を通して、国際色溢れる時間を楽しんでいました。



隆生福祉会内定式



11月28日、2016年度採用者の内定式を執り行いました。藤本理事長からの訓話のあと、内定証書の授与が行われました。また業界の魅力や隆生の特徴のひとつ、国際交流の取り組みなど入職に向けたトピックス紹介、その他、自己紹介やコミュニケーションゲームなどを行い、互いを知り、内定者同士の親睦を深めることができました。

その後、理事長や施設長との懇親会では、美味しい料理をいただきながら様々な話をする中で、来春から隆生福祉会の一員となる決意を新たにすることができました。

優しいメロディに包まれる ～いどばた音楽会～



ゆめパラティースにて、関西財界でご活躍の原田雅俊様ご夫妻による「いどばた音楽会」が行われました。奥様は音楽サロンなどを運営する音楽家です。チェロやヴァイオリン、ピアノなどで「きよこの夜」や「冬景色」等、冬にまつわる楽曲が演奏されました。ご利用者様との合唱、上半身の体操等も盛り込まれ、身も心も暖まる演奏会となりました。

介護職員初任者研修 ゆめケアカレッジ開講決定！

2016年2月1日より介護職員初任者研修講座、ゆめケアカレッジを開講致します。東住吉区にて月・水・金の平日の講座となります。詳細につきましては下記連絡先までお問い合わせ下さい。

介護職員初任者研修講座

開講日時：2月1日（月）～3月14日（月）

受講料：49,600 円 ※テキスト代、実習保険料別途

受講料全額免除制度あり ※当法人規定による

受講場所：特別養護老人ホーム ゆめあまみ

事前説明会開催！

日時：1月18日（月）15:00～17:00

場所：特別養護老人ホーム ゆめあまみ
講座に関するあらゆるご質問にお答えします。

上記に関するお問い合わせは… ゆめケアカレッジ事務局
TEL：06-6701-5820 FAX：06-6705-5108



資料請求・事前説明会申込は
下記 QR コードから



～「専業主婦だから気づいたたおやかな経営」～ 出版のお知らせ

理事長 藤本加代子の半生を描いた「専業主婦だから気づいたたおやかな経営」が、昨年12月、株式会社PHP研究所より出版されました。著者は産経新聞の編集委員の巽 尚之（たつみ ひさゆき）氏です。理事長 藤本加代子の激動の半生、隆生福祉会の歩み、フジモトゆめグループの経営、そして今後の展望が描かれています。是非一度お手に取り、ご覧下さい。



社会福祉法人 隆生福祉会 季刊誌

Vol.21



2016年 冬号
2016.1.10 発行

●隆生福祉会 管理統括部
〒546-0013
大阪市東住吉区湯里 1-3-22
tel 06-6701-5820
fax 06-6705-5108
http://www.smile-yume.com

HEAD LINE

新年のご挨拶
ゆめパラセミナー開催
ゆめ都島 15 周年
ゆめリンピック開催
認知症講座
介護の日イベント
いどばた音楽会

新年あけましておめでとうございます。



社会福祉法人 隆生福祉会
理事長 藤本 加代子

隆生福祉会では「よいサービスはよい人材から」と考え、職員の一人ひとりを磨いて、その持ち味を活かすことを大切にしています。昨年は、「Kのこころ」というクレドをつくり、運営指針・行動指針の徹底を図りました。その成果が、徐々にあらわれてきていると自負しておりますが、若い職員が多く、活気に溢れている反面、まだまだ未熟な面もあるかと思ひます。

今年も「福祉は人なり。個を磨き、個を活かす」をテーマに、研修体制を更に充実させて参ります。昨年に引き続き、認知症講座など、介護の専門性を高め、ご利用者様に直結するサービスの勉強会を継続して行っていきます。今年から始める新たな取り組みとしましては、福祉分野以外の素晴らしい企業の視察を行いよいところを取り入れて、職員の意識やモチベーションの向上を図りたいと考えています。よい面を引き出して成長させることで人間力を高め、もっともっとよい法人を作っていきたいと思っております。

皆様により一層の貢献が出来ますよう、職員一同心を合わせて努力して参ります。本年も、ご指導ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

各施設長ご挨拶

特別養護老人ホームゆめあまみ
施設長 寺本節子

昨年は、科学的実践に向けて5つ（オムツ・拘束・褥瘡・骨折・胃ろう）のゼロを目指し奮闘して参りました。今年は、より一層充実に向けて推進していきます。また、介護を受ける方、介護をする方のメリットを考え、安全な介護ロボット（ハンドケアリフト・popo）を活用したケアアプローチの改革を図って参ります。



特別養護老人ホームゆめパラティース
施設長 藤本章代

昨年4月に施設長として就任させていただき、8ヶ月経ちました。今年は開設して早3年目、皆様から「ここに来て良かった」といって頂ける様、地域の皆様から愛される施設、笑顔と安心のある施設作りを、一步一步着実に進めて参ります。



ゆめ都島
施設長 大野義典

ゆめ都島はご利用者様、ご家族様、地域の皆様にお支え頂いて、15周年を迎える事が出来ました。この間、社会情勢の変化や介護保険の改正があり、通所施設におけるご利用者様の需要が、少し変化してきたように感じます。ゆめ都島に関わったすべての方々が元気になれるよう、法人理念である「5つの笑顔」を常に念頭に置きながら、皆様のニーズに柔軟に対応できる懐の広い施設運営を進めて参ります。



デイサービスセンター
グループホームゆめ長居公園
施設長 岡田恵介

ゆめ長居公園は、開設10年の節目を迎えました。ご利用者様、ご家族様、地域の皆様の温かいご支援に、改めて感謝申し上げます。1階フロアを改築し、定員数を40名へと増員いたしました。これからも、地域の高齢者福祉の拠点として活躍できるよう、邁進して参る所存でございます。



東住吉区中野地域包括支援センター
センター長 米田直美

平成22年度から始まったこの事業も、はや6年が経ちます。私たち職員は、地域の高齢者の皆様や関係機関の方々にとって、地域包括支援センターの役割を知って頂き、頼っていただける存在でありたいと願い、日々精進しております。3期目のスタートの年となる本年も、区内約9500名の高齢者の皆様に生き生きと生活していただけるように、精一杯お手伝いして参る所存でございます。



都島区北部地域包括支援センター
センター長 松本涼子

都島区北部地域支援センターも今年4月より6年目となります。開設当初より、地域の高齢者の方々や関係機関にとって、身近で頼って頂ける地域包括支援センターを目指し、運営してまいりました。最近では様々な場面で地域の支援者、関係機関の皆様との連携も深まり、「地域包括ケア推進」に向けて、一歩動き始めた実感しております。これからも、皆様に信頼される地域包括支援センターになれるよう、職員一同、一層努力してまいります。



ゆめ中央保育園
園長 大谷五十鈴

開園して6年目。お陰様で保護者様や地域の皆様に温かいご支援を頂き、信頼され愛される保育園に成長してまいりました。フィンランドとの交流により学んだ「メディア教育」や「心の教育」もゆめバージョンとして育ってきております。本年は、職員とともにより一層研鑽に励み、開園10年に向けて、それぞれが隆生の一員として自覚と責任を持ち、大きく飛躍できる力を培って参りたいと思ひます。



益々深まる交流と今後の展望を語る フィンランド視察研修・施設実習



タンペレ市
トレドゥ職業学校にて

挨拶をする藤本理事長



実習の様子



篠田研次大使公邸にて

11月15日から1週間、管理職5名と実習生4名が恒例のハナコセミナー（タンペレ市トレドゥ職業学校にて開催）への参加、職業学校、高齢者施設、保育園等の視察の為、フィンランドを訪問しました。今回のセミナーは、「社会福祉におけるICT（※）」がテーマで、施設や学校等で様々なICT事例を視察しました。人にしかできない仕事にもっと時間を費やし、福祉サービスをより充実させていくためにICTを取り込んでいく、という考えで社会福祉のICT化が促進されています。篠田研次在フィンランド日本国大使への表敬訪問では、初めて公邸にご招待を受け、益々深まる交流の報告と今後の展望について和やかに歓談させて頂きました。実習生は、この視察の後更に1週間滞在し、実習に入りました。皆、素晴らしい体験ができ、「学んだことを現場で活かしたい!」と意欲満々で帰国しました。

※ICT・・・Information and Communication Technology(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)の略
日本ではすでに一般的となったITの概念をさらに一歩進め、IT=情報技術に通信コミュニケーションの重要性を加味した言葉。



尼崎市市制100周年記念事業 認知症ケアの最前線を皆様に

ゆめパラセミナー開催



11月12日、隆生福祉会ではゆめパティースにて「ゆめパラセミナー」を開催し、地域や国の枠を超えて、様々な所で行われている認知症ケアへの取り組みを紹介しました。プレゼンターとしてフィンランド Hanako ネットワークデジタルストーリー研究チーム、熊本県山鹿市長寿支援課係長 森 美由紀氏、関西福祉科学大学准教授 横井賀津志先生を迎え、200名を超える方々にお集まり頂きました。参加者からは「認知症への理解が深まった」「付き合い方の勉強になった」といった感想が寄せられました。サプライズイベントとしてフィンランドの民族衣装に身を包んだダンス実習生が登場すると、参加者からは感嘆の声があがり、ダンスがはじまると会場からは大きな手拍子が起こりました。



藤本理事長

地域の皆様との交流を深め、認知症の理解と新たな取り組みを広める有意義なセミナーとなりました。



セミナー参加者の皆様と

Hanako ネットワーク
デジタルストーリー研究チーム



関西福祉科学大学
横井賀津志先生



Hanako ネットワーク
シリエ・ハッシーネン氏



熊本県山鹿市
森 美由紀氏



フィンランドダンス実習生による民族舞踊



感謝の気持ちを込めておもてなしを ゆめ都島15周年記念感謝祭



フィンランド実習生も手伝う
飲食コーナー



職員によるゲームコーナー



ボランティアの方々による出し物



都島警察生活安全課
「防犯について」



理事長から15周年を
迎える挨拶



参加者の皆様と

ゆめ都島では11月1日に15周年記念感謝祭を開催致しました。

町会のご理解のもと、施設隣の毛馬東公園をお借りし、料膳ゆめ料理長特製カレー・から揚げ等の飲食コーナーや、職員手作りのゲームコーナー・バザーといった模擬店で、15年の感謝の気持ちを込めておもてなしをさせて頂きました。また特設ステージでは、ボランティアの皆様によるフラダンス、日本舞踊、沖縄民謡、マジックショーが披露されました。更に、都島警察生活安全課による防犯をテーマにした寸劇もあり、約250名の来場の皆様楽しんで頂きました。食べて満足、観て満足のイベントの締めくくりは、フィンランドからダンス実習で来日している学生5名による優雅な民族舞踊。学生の素敵なダンスと笑顔に、来場者の方々や職員まで、笑顔、笑顔のフィナーレとなりました。開催にあたりご協力頂いたすべての皆様、本当にありがとうございました。

3つの種目で介護の頂点を目指す！ 第2回ゆめリンピック開催 共催：大阪城南女子短期大学



熱の入る応援団



感 Do! 発表

12月12日、城南学園坂上記念ホールにて、第2回ゆめリンピック

大会を開催しました。ゆめリンピックとは、組織の活力と団結力を高めることを目標としています。介護技術の向上を目的とした「ケアテク」、整理・整頓など全8項目で職場の改善を目指す「8S」、ご利用者様の満足の為の企画を競う「感 Do !」の3つの競技種目があります。「ケアテク」では、各施設にて代表選手を決定し、ブロック大会で勝ち上がった、南ブロック代表「ゆめあまみ」と北ブロック代表「ゆめ中保育園」が決勝戦を行いました。非常にハイレベルな戦いとなり、熱い応援で盛り上がりましたが、接戦の末「ゆめあまみ」が優勝しました。「8S」と「感 Do !」では、各施設がさまざまな工夫をこらしたプレゼンや動画などで、それぞれの取り組みを発表しました。特別審査員の城南学園の前田崇博先生からは、「普段からの切磋琢磨の姿が反映され進行も内容もすべて『ゆめ』で一本筋が通った素晴らしいイベントでした、感動しました。」との講評を頂きました。

「8S」「感 Do !」の金・銀・銅賞の発表と、各部門の表彰は、2016年1月15日の新年方針発表会にて行われます。



坂上記念ホールにて



ケアテク優勝チーム ゆめあまみ



ケアテク「更衣介助」